

# 本庄南ロータリークラブ



## 会報

例会日 毎火曜日 19:00~20:00  
 例会場 埼玉グランドホテル本庄  
 事務所 埼玉グランドホテル本庄内 〒367-0041 本庄市駅南2 2 1  
 Tel: 0495 23 0143 / Fax: 0495 23 0141  
 E-mail: rotary@mail.honjo.ne.jp

会長 根岸 良行 会報・広報委員会 / 委員長 飯塚 能成  
 幹事 奈良橋秋夫 / 委員 木村 真純・堀川 明・金井 一俊

### 第667回例会

1月22日(火)

発行 平成20年1月29日

- ◎司会 / 長沼 章SAA
- ◎点鐘 / 19時00分 根岸 良行会長
- ◎ソング / それでこそロータリー
- ◎ゲスト / 阿奈正子様 (町の駅・紡の会代表)

RRRRR RRRRRRRRRRR RRRRR RRRRRRRRRRR

#### 会長挨拶

根岸 良行会長



本日は卓話例会で、講師に当クラブ阿奈会員の奥様の阿奈正子様に卓話をお願い致しました。阿奈様は現在、本庄市街地活性化の一つであります「町の駅」を起き上げられ、その中心となって活躍を頂いております。本日はこれらの様子などをお話頂けると幸いです。

現在日本を取り巻く経済状況は、多難なものがあります。世界を見ますと原油の高騰、米国ではサブプライムローンの問題、これらによる株価の低迷等による経済の停滞。このような中で我が国は、その持てる高い技術力で、新しい物を開発し世界をリードして行く事が必要であると思います。

先日の読売新聞紙上に、カイコが宇宙食になると報じられておりました。この先火星への旅が実現するとなると、その道中私達は保存食に頼らず、できれば新鮮な物も食べたい。そこで糸を吐いて繭を作るカイコの幼虫が注目されております。味はエビやカニに似ているそうです。宇宙航空研究開発機構の山下雅道教授は狭い閉鎖空間で長期飼育できるカイコは、動物性タンパク質の有力な候補なのだそうです。その他、カイコは国際宇宙ステーションの日本実験棟「きぼう」でも、宇宙環境が生物に与える環境を長期的に評価する基礎研究に使われるそうです。

#### 卓話

阿奈 正子町の駅・紡の会代表  
 「町の駅」空き店舗や商店を利用して来訪者



に観光情報や休憩所を提供、賑わい創出を目的に平成18年10月に民間と行政がタッグを組んで31の駅がオープンし、地域活性化に取り組み人々の交流が始まっています。駅は共通ののぼり旗が目印で、それぞれが工夫を凝らしています。月一回、駅長会議を開き連携強化に努めています。昨年6月に二次募集を行い、新たに19の駅が加わり現在では50駅となっています。

「紡の会」地元で愛情を注いでいる人々が集まり、地元で気持ちよく、楽しく暮らせるように「自分達が文化度の高い人間になろう」ということで本庄市を楽しく発展させる会「紡」を発足させました。埼玉県北の小さな町を、藝術に触れることを通じて地域の、文化を高めたいというのが目的です。「紡」会のネーミングは、本庄市は絹のまち、繭のまち、市民一人ひとりの糸を紡いで一つの大きな彩りあざやかな反物(本庄市)に仕上げたいというものです。そしてチャリティイベントで得た収入はすべて、各機関、施設に寄付をさせていただきます。

- 第一回「女義太夫」 竹本素京
- 第二回「ダブルベース」 藤原清人
- 第三回「シャンソン」 戸川昌子 等7回開催

#### 出席報告

清水 正一出席担当長

会員数	出席	M.U	欠席	出席率
23名	15名	3名	9名	78%

#### ニコニコボックス

根岸 良行会長 阿奈正子様ようこそお出で下さいました。